



2025年9月25日(木)
愛知県建設局土木部建設企画課
再生建設資材グループ
担当 山本、坂
内線 2892、2893
ダイヤルイン 052-954-6508

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

2024年度のあいくる材利用実績をまとめました

愛知県では、循環型社会の形成に貢献するため、県が発注する公共工事において、率先利用が見込まれるリサイクル資材を「あいくる材」(※1)として認定し、2002年度から積極的な活用を図っています。(※2)

この度、2024年度県発注工事におけるあいくる材利用実績を次のとおりまとめましたのでお知らせします。

- ① 2024年度は、本県発注工事で約30億円相当(前年比91%)のあいくる材を利用しました。また、利用した再生資源(あいくる材に含まれるコンクリート殻やスラグなどの再生資源)の量は約25万8000トン(前年比82%)となりました(図1)。

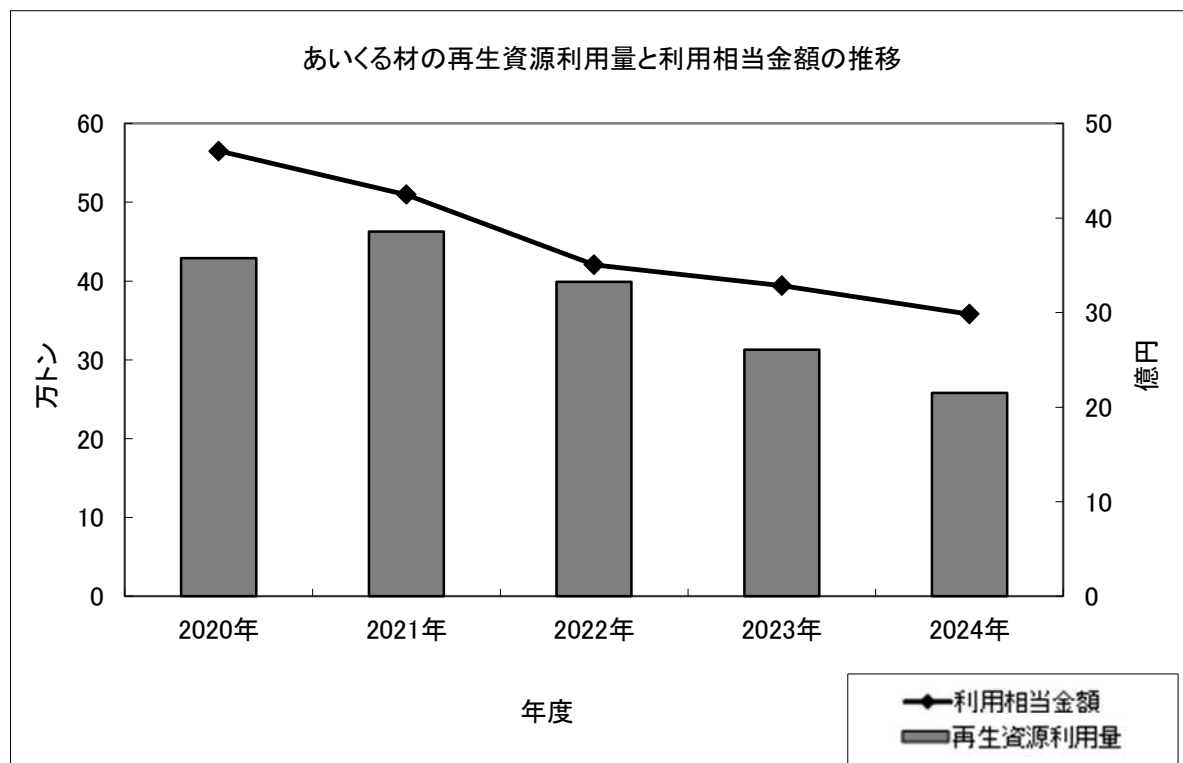


図1 あいくる材の利用相当金額と再生資源利用量の推移

- ② 工事で使用した主な資材のあいくる材利用率は、アスファルト混合物で約6割、路盤材で約8割、プレキャストコンクリート製品（側溝、境界ブロックなど）で最大約9割、間伐材工事看板で約9割、堆肥・植栽基盤材で約9割でした（図2）。

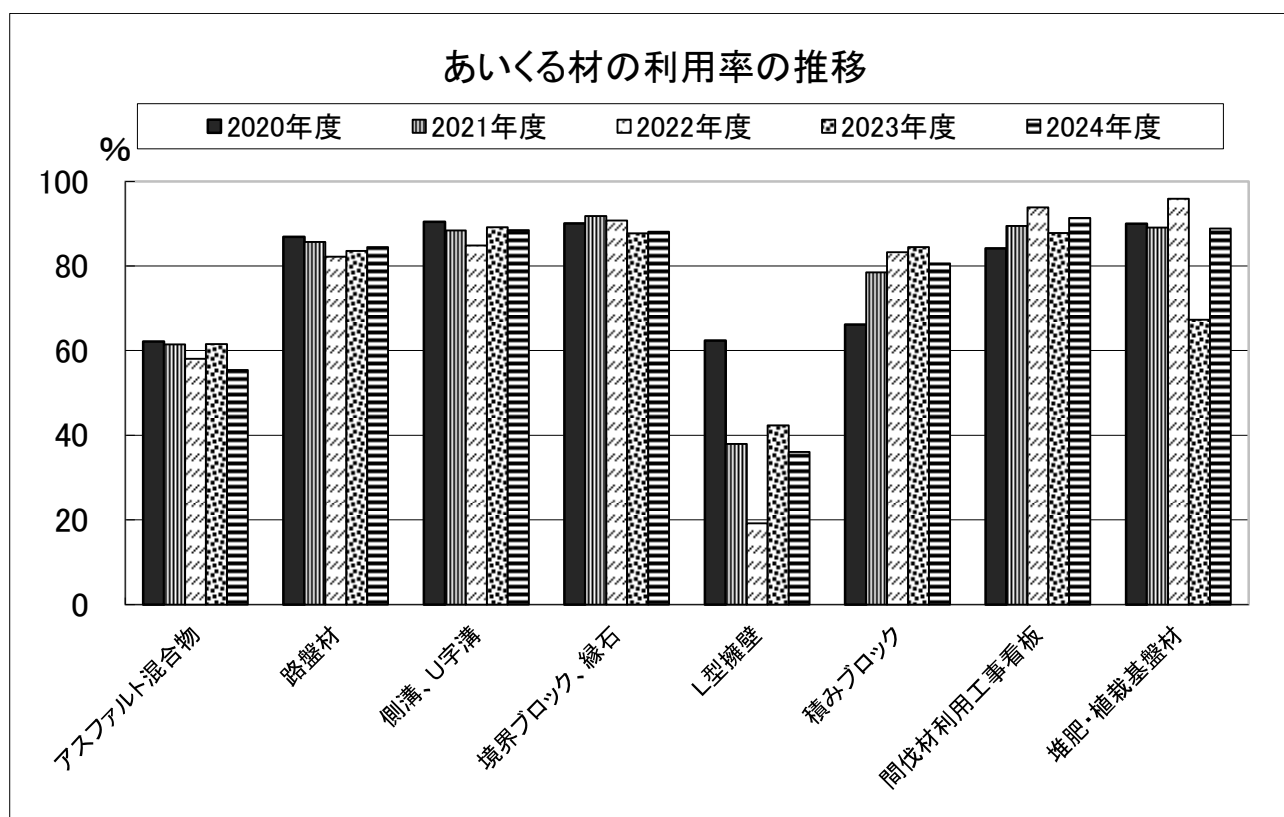


図2 あいくる材利用率の推移

- ③ 運用開始（2002年度）から2024年度までの23年間で、総計約909万トンの再生資源を利用しました。体積にすると約529万 m^3 となり、バンテリンドームナゴヤ（170万 m^3 ）の約3.1個分に相当します。

※1 「あいくる材」とは、そのままでは不要物として廃棄されていたものを再生資源（原材料）として使用したリサイクル資材であり、地球環境に優しい公共工事の実現に役立ちます。

※2 「あいくる～愛知県リサイクル資材評価制度～」については、以下のWebサイトを参照してください。

<https://www.pref.aichi.jp/site/aicle/>